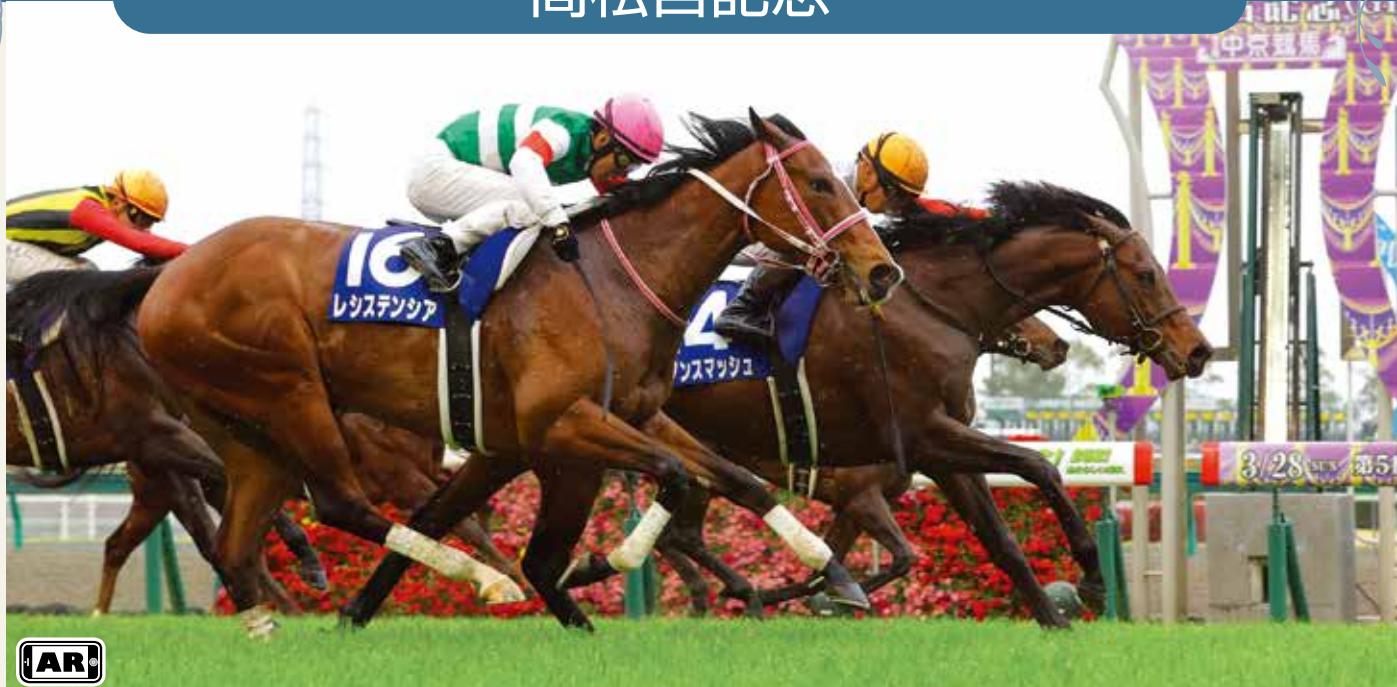


## 高松宮記念

第51回高松宮記念(GI) 優勝馬 ダノンスマッシュ



### 激戦を制し、父仔制覇達成

激しい競り合いの末、歴史的名スプリンターとの父仔制覇を達成した。

午後から強さを増した風雨により、春のスプリント王決定戦は重馬場で行われることとなった。前年の覇者モズスーパーフレアが、嵐をついて逃げる。好位でこれを追うのは、暮れの阪神カップで久々の勝利をあげたダノンファンタジー、2020年のNHKマイルカップの勝ち馬ラウダシオン、2017年にやはり雨の高松宮記念を制している古豪セイウンコウセイ。しかしモズスーパーフレアの逃げ脚は衰えず、逆に勢いよく後続を引き離して直線に向く。

大きく横に広がった後続馬群から最初に抜け出したのは、内を突いたインディチャンプだった。2019年に春秋マイルGIを制してJRA賞最優秀短距離馬を受賞した同馬は、これが初の1200m戦へのチャレンジ。力強く伸びて、残り100mを過ぎたところでついにモズスーパーフレアを捉える。しかしそのとき、離れた外からはレシステンシアとダノンスマッシュがやって来ていた。

2歳時の阪神ジュベナイルフィリーズ以来のGI勝ちを目指すレシステンシアは、前走の阪急杯をコードで逃げ切って1番人気に推されていた。一方のダノンスマッシュは、暮れの香港スプリントでロードカナロアとの父仔制覇を達成し、この日は2番人気。併せ馬のように抜けってきた人気の2頭が、長い追い比べを演じながら内の2頭に迫り、捉える。ゴールの瞬間、クビ差、前に出ていたのはダノンスマッシュだった。

高松宮記念の2019年4着、2020年10着をはじめ、過去7度挑んで届かなかつた国内GIをついに制したダノンスマッシュは、6歳での悲願達成。川田将雅騎手は史上9人目となるJRA重賞100勝目のメモリアル勝利となった。

香港スプリントに続いて成し遂げた父仔制覇は、キングヘイローとローレルゲレイロの父仔以来、史上2組目。父のロードカナロアも管理した安田隆行調教師は「カナロアの子供でいい競馬をさせていただいて、感謝しきれないほどです」と快挙達成への喜びを語った。



▲前年覇者のモズスーパーフレア(帽色・黒・右)がレースを引っ張り、各馬直線へ向かう。



#### 第51回高松宮記念(GI)

| 着順 | 馬名        | 性齢 | 斤量 | 騎手     | 調教師   | タイム    | 着差   | 人気    | 通過順位 |
|----|-----------|----|----|--------|-------|--------|------|-------|------|
| 1  | ダノンスマッシュ  | 牡6 | 57 | 川田 将雅  | 安田 隆行 | 1:09.2 | (2)  | 10 9  |      |
| 2  | レシステンシア   | 牝4 | 55 | 浜中 傲   | 松下 武士 | クビ     | (1)  | 6 7   |      |
| 3  | インディチャンプ  | 牡6 | 57 | 福永 裕一  | 音無 秀孝 | クビ     | (3)  | 11 9  |      |
| 4  | トウラヴェスラ   | 牡6 | 57 | 鮫島 克駿  | 高橋 康之 | 3/4    | (6)  | 11 12 |      |
| 5  | モズスーパーフレア | 牡6 | 55 | 松若 風馬  | 音無 秀孝 | 1/2    | (6)  | 1 1   |      |
| 6  | サウンドキアラ   | 牝6 | 55 | 松山 弘平  | 安達 昭夫 | 3/4    | (7)  | 6 9   |      |
| 7  | エイティーンガール | 牝5 | 55 | 酒井 学   | 飯田 祐史 | クビ     | (12) | 16 17 |      |
| 8  | マルタースディオサ | 牝4 | 55 | 田辺 裕信  | 手塚 貴久 | アタマ    | (9)  | 13 13 |      |
| 9  | セイウンコウセイ  | 牡8 | 57 | 幸 幸    | 英明    | 上原 博之  | クビ   | 2 3   |      |
| 10 | ミッキーブリランテ | 牡5 | 57 | 和田 竜二  | 矢作 芳人 | 3/4    | (11) | 13 13 |      |
| 11 | ダイマイフジ    | 牡7 | 57 | 菱田 裕二  | 森田 直行 | ハナ     | (18) | 15 15 |      |
| 12 | ダノンファンタジー | 牝5 | 55 | 藤岡 佑介  | 中内田充正 | 1      | (8)  | 2 2   |      |
| 13 | アストラエンブレム | 駆8 | 57 | 杉原 誠人  | 小島 茂之 | 1/2    | (17) | 16 16 |      |
| 14 | ラウダシオン    | 牡4 | 57 | M.デムーロ | 斎藤 崇史 | アタマ    | (5)  | 2 3   |      |
| 15 | カツジ       | 牡6 | 57 | 中井 裕二  | 池添 兼雄 | 3/4    | (14) | 6 7   |      |
| 16 | アヴィルアウェイ  | 牝5 | 55 | 吉田 隼人  | 高野 友和 | 1 1/4  | (15) | 18 18 |      |
| 17 | ライトオンキー   | 牡6 | 57 | 横山 典弘  | 昆 貢   | 3      | (4)  | 6 5   |      |
| 18 | レッドアンシェル  | 牡7 | 57 | 池添 謙一  | 庄野 靖志 | 2 1/2  | (10) | 5 5   |      |

単勝 14600円 複勝 14210円 14140円 ⑨190円 枠連(7-8) 710円  
馬連 14-161,010円 馬単 14-162,170円 ワイド 14-16430円 ⑨-14680円 ⑨-16450円  
3連複 ⑨-14-162,200円 3連単 14-16-⑨9,770円

ハロンタイム 12.2-10.7-11.2-11.5-11.6-12.0  
通過タイム 600m 34.1-800m 45.6-1000m 57.2

#### 優勝馬 ダノンスマッシュ

2015.3.6生 父ロードカナロア 母スピニングワイルドキャット 母の父Hard Spun  
新ひだか・ケイアイファーム生産 馬主:(株)タノックス